

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係
■評価事業名称	市町村医師養成事業負担金			
■評価事業コード	040200 - 089	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	01 地域医療の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	岩手県内の県立病院及び市町村立病院等における医師不足の解消を図るために、医学部の学生に修学資金の貸付を行う。修学資金貸付の原資とするため、岩手県と各市町村が負担金を拠出する。負担金拠出先は岩手県国保連である。前記の対象者に毎月20万円、入学一時金760万円(私立大学入学者のみ)の修学資金を貸し付けする。貸付を受けた人は、医師として2年間の臨床研修の後、岩手県立または市町村立等の医療機関で6年間勤務した場合返還が免除される。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	市町村医師養成事業負担金	平成21年度から34年度まで全国の大学の医学		負担金の支払 1回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	3,973	5,238	5,695	6,770	
人件費	165	164	162		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,138	5,402	5,857	6,770	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	北上市出身者の奨学生の採用者数	0人	0人	0人	0人	北上市からの奨学生採用者は、いなかった。
03	奨学金貸与を受けた人のうち、県内の公立病院に勤務した人の割合					奨学金貸与を受けた人のうち、県内の公立病院に勤務した人÷奨学金貸与を受けた人

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>岩手県内の県立病院、市町村立病院に勤務する医師数は、全国平均には及ばないものの、徐々に増えてきている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>負担金に見合った医師の配置がなされるかが課題になってくる。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小・要改善</p> <p><input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化</p> <p><input type="radio"/> V. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> VI. 完了</p>	<p>補足説明</p> <p>当市においても医師不足は深刻な問題であり、県下で取り組んでいる事業に参加することは医師確保の一助となると判断し、継続とした。</p>	